

○ 地域枠卒業医師等のキャリア形成プログラムの運用方法を定める「キャリア形成プログラム運用指針」が令和3年12月1日に改正されたことに伴い、地域医療へ貢献する意思を有する「医学生」が、地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図り、学生期間を通じて、地域医療に貢献するキャリアを描けるよう支援することを目的に、都道府県は「キャリア形成卒前支援プラン」を策定し、令和5年度以降に大学医学部へ入学した者を対象に、本人の同意を得た上で、本プランを適用することとされた。

○ また、都道府県は、大学や医療機関等と連携し、キャリア形成卒前支援プランにおいて、学生の地域医療等に対する意識の涵養を図るための「卒前支援プロジェクト（個別の取組み）」を作成することとされている。

○ 「卒前支援プロジェクト」は、原則として医学部の教育カリキュラムとは別に作成するものとされているが、既存の教育カリキュラムにおいて、地域医療に関する教育を行っている場合には、これを活用してプロジェクトの枠組みに位置付けることや、連動した取組みを実施することも可能。

○ 山形県のキャリア形成卒前支援プランは、国の指針を踏まえ、下記3つを作成する。

対象者 (国指針)	本県の対象者	対象者	(1) 山形大学医学部生キャリア形成卒前支援プラン 【資料4-2】
地域枠で入学した学生	山形大学医学部生 (地域枠入学者)	山形大学医学部生 (地域枠入学者) ----- 修学資金貸与者等 (山大学生)	■ 卒前支援プロジェクトは、山形大学医学部の教育カリキュラム等と県の取組みを組み合わせた内容とする（下記①+②+③）。 ①山形大学医学部教育カリキュラム ②寄附講座により開発された地域医療の涵養に向けた教育プログラム ③県の実施事業（地域医療実習、研修病院ガイダンス等）
自治医科大学の学生	自治医科大生	自治医科大生	
その他キャリア形成プログラムの適用について同意した学生	修学資金貸与者等 (山大学生) ----- (山大学生以外)	修学資金貸与者等 (山大学生以外)	(3) 修学資金貸与者等キャリア形成卒前支援プラン 【資料4-4】 ■ 卒前支援プロジェクトは、県の取組みを内容とする。 ①県の実施事業（地域医療実習、研修病院ガイダンス等）

プラン内容は地対協での協議を経た上で、都度、改善に向けた見直し等を行う。

(1) 山形大学医学部生キャリア形成卒前支援プラン

1年次

2年次

3年次

4年次

5年次

6年次

山形大学

◆早期医学・医療体験実習
・県内3市と連携し患者搬送と救急医療の現場体験

◆社会医学・医療学
・地域医療の課題、政策、展望等を理解

◆総合医学演習（地域医療学）
・地域医療を取り巻く制度的な枠組みについて学び、地域医療の現状と今後の課題についての理解を深め、地域医療に貢献するための予備知識を習得

◆キャリアパスセミナー
・地域医療に携わる医師の講演等により、地域医療の現状等を理解
【R4寄附講座※】

◆社会医学・医療学（公衆衛生）
・地域・国際社会への貢献のための保健・医療・福祉・介護に関する制度を理解 等

※寄附講座（地域医療を担う医師等のキャリア形成推進講座）による研究により、新たな教育プログラムが開発された場合、都度、地对協での協議を経た上で、プラン内容へ追加していく。

◆臨床実習（BSL）
・山形大学医学部附属病院にて、スチューデントドクターとしてベッドサイドラーニング（見学型実習）を行い、実際の診察、検査、治療の現場を見学・体験

◆臨床実習（CCS）
・「山形県広域連携臨床実習」として、県内14病院でのクリニカルクラークシップ（診療参加型実習）を行い、実診療を深く学習 ※県の補助金で支援

山形県

◆地域医療実習
・県内4地域ごとに病院見学、実習等を行い、県内の地域医療の現状を学習

◆山形県研修病院ガイダンス、レジナビフェア
・県内研修病院での研修内容等を理解

◆医療情報提供
・県内臨床研修病院の見学情報やイベントについて情報提供

(2) 自治医科大学大学生キャリア形成卒前支援プラン

1年次

2年次

3年次

4年次

5年次

6年次

自治医科大学

◆地域医療学総論

- ・地域医療の概要を理解
- ・地域志向の基本を理解

- ◆地域医療学各論1
 - ・地域医療の基礎的事項を系統的に理解
 - ・地域医療の学問的態度や考え方を養成

◆地域医療学各論2

- ・臨床各科の臨床実習前の社会的常識、必須の準備事項を理解、習得
- ・緩和ケアの基本を習得 等

◆地域医療学各論3

- ・地域医療を通じて地域社会におけるリーダーとしてふさわしい医師になるための素養を習得
- ・地域医療や地域社会の未来像を理解

◆地域医療学各論3

- ・地域医療を実践する上で必要な知識、技術、態度を習得等

◆地域医療学各論4

- ・地域医療を通して地域社会におけるリーダーとしてふさわしい医師になるための素養を習得

◆早期体験実習

- ・院内実習を通じ医療従事者や患者について理解
- ・大規模並びに中小規模の医療機関の役割について理解

◆地域福祉実習

- ・地域における保健・医療・福祉・介護の分野間及び多職種間の連携の必要性を理解
- ・対人援助や看護の考え方を理解

◆地域医療Ⅰ実習

- ・内科診療の基本的な考え方、診療技術、望ましい態度を实践
- ・外来診療、在宅診療を通じて地域包括ケアを理解

◆公衆衛生学

- ・公衆衛生活動及び保健医療福祉行政の実際を理解
- ・保健予防に関する基礎的知識を習得 等

◆地域医療Ⅱ実習

- ・地域医療医を第一線の現場で体験
- ・地域医療に対する動機を明確化
- ・地域医療人としての将来設計

◆都道府県拠点病院実習

- ・各出身都道府県の拠点病院での現場体験
- ・指導医のもとで患者を受け持つ、主体性や責任感を育む

◆地域保健実習

山形県

◆夏期病院実習

- ・自治医科大学大学生を対象に、山形県内の病院等で見学、実習を行い、県内の地域医療の現状を学習、地域医療への貢献意識の涵養

◆自治県人会

- ・自治医科大学卒業医師との交流・意見交換等

◆学生との面談

- ・県の地域医療の現状、義務消化等について理解

（3）修学資金貸与者等キャリア形成卒前支援プラン

1年次

2年次

3年次

4年次

5年次

6年次

◆地域医療実習

- ・県内4地域ごとに病院見学、実習等を行い、県内の地域医療の現状を学習

◆山形県研修病院ガイダンス、レジナビフェア

- ・県内臨床研修病院での研修内容等を理解

◆県人会事業説明会

- ・県外の大学医学部に進学した県内出身学生等に対し、県の医師確保対策に関する事業や県内の医療状況、県内臨床研修病院について説明を行い、県内の医療状況の理解を図るとともに、卒後のUターンを促進

◆医療情報提供

- ・県内臨床研修病院の見学情報やイベントについて情報提供